

## 質問・意見シート

	資料名	ページ	質問・意見の別	質問・意見の内容
1	資料1	1	意見・質問	赤字補填補助金は減ってきており、好ましいと思います。さらに減らしていく見通しはありますか。
2	資料1	2 3	質問 意見	看護師修学資金貸付金の償却とは、貸倒れですか。それとも一定の条件に基く免除ですか。看護師貸付金の推移表を資料として添付したらどうでしょうか。
3	資料1	3	質問 意見	資本的収支不足額については、留保資金で埋め合わせるようですが、留保資金の推移はどうなっていますか。留保資金の推移表を資料として添付したらどうでしょうか。
4	資料2	4	意見	企業債推移表に新規の起債の欄を設けたらどうでしょうか。
5	資料2 資料4	3	質問 意見	診療材料については、共同購入の成果で診療材料比率が下がったようですが、先行した薬品の共同購入の成果は限定的である（薬品の共同購入の成果に対し、薬品比率の低下に繋がっていない）ように思えます。その理由は何でしょうか。薬品は金額が大きいだけに効果も大きいと思いますので、より成果を挙げる取組の余地があれば努力すべきだと思います。
6	資料3	4	質問	H24年に病床利用率の見込みを下げたのはなぜでしょうか。
7	資料3	4	意見・質問	実質収支比率、医業収支比率、材料比率、薬品比率は、過去4年間の推移を見ると、改善されており、好ましい結果だと思いますが、来年度は消費税増税による影響を受けるでしょうか。
8	資料3	4	質問	給与比率が下がってきていますが、それはなぜでしょうか。スタッフの人数が少なくなったからでしょうか。
9	資料4	6	質問	患者満足度調査は、平均満足度が高くなっており、好ましい結果だと思えます。この調査は毎年行われていて、改善の検討資料として活用されていると思えますが、一方で、職員満足度については、なんらかの調査やヒアリングなどを行う予定はありますか。
10	資料4	7	意見・質問	看護師のスキルアップのための認定看護師は、よい制度だと思います。今後も継続を予定されているでしょうか。

11	資料4	7	質問	市民健康講座に参加の437名は、H20年講座の人数でしょうか、それとも、合計の人数でしょうか。これは、市政ふれあい講座のことでしょうか。
12	資料4	3	意見	ホームページのリニューアルがH24年度に実施され、見やすくなったと思います。
13	資料5	3	意見	地方独立行政法人（非公務員型）への移行については賛成ですが、移行に伴って税法上「特定役員退職手当等」の問題が生じます。特定役員とは役員等の勤続年数が5年以下の人をいい、国家公務員及び地方公務員は「役員等」とされているため、勤続年数5年以下の若手職員が地方独立行政法人へ移籍した場合、退職金に関する税法上の扱いで、不利益を受けることとなります。税法の立法趣旨からいっても不合理な結果となりますので、対応を検討しておく必要があると思います。